

令和元年度 道灌山学園 夏季幼児教育研究会のお知らせ

今年も恒例の夏季幼児教育研究会を下記のように開催いたします。
昨年に続き『保育をみつめる』がテーマです。保育科学生の保育技術の発表もあります。皆様お誘いあわせの上、御参加くださいますようお願い申し上げます。

◎期日；令和元年7月15日(月)海の日

◎会場；サンパール荒川 大ホール

東京都荒川区荒川1-1-1 電話03(3806)6531

◎交通機関；都電荒川線「荒川区役所前」下車徒歩2分

JR西日暮里駅より都バス「草63浅草寿町行」に乗車、
荒川区役所前下車徒歩2分

◎会費；4,000円

◎定員；400名(5月13日より受付開始)

◎主催；学校法人 道灌山学園

◎後援；荒川区

幼児教育研究会

9:40～ 受付

10:00～10:10 開会のあいさつ 道灌山学園理事長 高橋 系一

10:10～11:40 講演「子どもの表現の理解と援助」
白梅学園短期大学教授 花原幹夫

※子どもの遊びと生活における「感性と表現」を理解して、その援助の在り方について
学び合っていきましょう。

11:40～12:50 昼食

12:50～14:40 お話と実演「作品づくりとぼくの絵本」
絵本作家 みやにしたつや

※ 作品づくりのお話や新作の絵本もたくさん紹介していただきます。

公開講座 ◎荒川区民の方は、ここからご自由に参加できます。

14:40～15:00の間にご入場ください。

15:00～16:10 公開講座「保育に生かす保育技術」
実演 道灌山学園保育福祉専門学校学生
指導 阿部 恵

※学生の保育技術研究発表の中から、子ども達と楽しめる技術を紹介します。

●花原幹夫

白梅学園 短期大学 教授

主に「子どもの表現(造形)と遊び」について、保育者養成教育と研究を行っている。所属学会は、日本保育学会、こども環境学会、日本赤ちゃん学会、絵本学会など。著書は、『保育内容 表現』編著、2009年、北大路書房など。

●みやにしたつや

絵本作家

1956年静岡県生まれ。日本大学芸術学部美術学科卒業。「きょうはなんてうんがいいんだろう」(鈴木出版)で講談社出版文化賞絵本賞を受賞。「パパはウルトラセブン」(学研)などでけんぶち絵本の里大賞を受賞。近刊に「どこがながいかわかる？」(金の星社)「キラキラッとほしがかかやきました」(ポプラ社)「だれかなあ？」(すずき出版)など多数ある。

◎申込方法；申込書と会費 4,000円を現金書留でお送りください。
折り返し会員券と会場地図を送付いたします。

◎申込先・お問い合わせ先；

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里4-7-15
道灌山学園 幼児教育研究会係 電話 03(3828)8478

※下記申込書にご記入いただいた個人情報、本研究会会員券等の発送のみの使用です。

----- キリトリセン -----

令和元年7月15日(月)海の日 道灌山学園夏季幼児教育研究会 申込書

◎御住所；[自宅・勤務先] どちらかに○印を付けてください。

〒

◎電話； ()

◎勤務先；

◎御氏名；

◎会費 4,000円× 名分 計 円を添えて申し込めます